

【指定介護老人福祉施設入居申込書記入要領】

特別養護老人ホーム札内寮・サテライト型ふらっと札内・サテライト型ふらっと忠類

1. 申込者（連絡先）について

入居申込みをしていただいた後、連絡先として、確実に連絡のとれる方の住所、氏名、電話番号をご記入下さい。

2. 申込先（入居希望施設）について

この申込書を提出する施設名に○をつけて下さい。

「ふらっと札内」と「ふらっと忠類」は地域密着型介護老人福祉施設の為、介護保険の保険者が「幕別町」の方のみ入居の申込みが出来ます。

3. 氏名、生年月日、現住所等について

入居を希望される方ご本人（以下「ご本人」といいます。）の氏名、生年月日、現住所、性別等を記入下さい。保険者名、被保険者番号、要介護度、要介護認定期間については、介護保険被保険者証の裏面を参照ください。

4. 現況について

1. ご本人が現在どこで生活しておられるかについて、あてはまる□欄にレ点をつけて下さい。
2. 施設や病院に入所（院）している場合は、その施設・病院の名称、所在地（市町村名のみで結構です）、さらに入所（入院）した時期をご記入下さい。

5. 介護者等の状況について

1. 家族構成（ご本人の家族構成についてご記入下さい）
 - (1) 夫婦のみで暮らしているか、18歳未満の方とのみ同居している場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (2) ご本人お一人で暮らしている場合は、「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (3) 上記（1）・（2）以外の場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (4) 施設や病院に入所（院）している場合は、家に帰ったとした場合の家族構成について上記と同様にご記入下さい。
2. 介護者の有無
 - (1) 日頃、ご本人を介護していらっしゃる方のほかに、必要に応じて介護の応援をしてくれる方がいる場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (2) ご本人を介護していらっしゃる方がお一人のみの場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (3) お一人で暮らしている又は同居者がいても介護できる者がいない場合は、「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (4) 施設や病院に入所（院）している場合は、家に帰ったとした場合の介護者の有無について上記と同様にご記入下さい。

3. 介護者の年齢

- (1) ご本人を介護していらっしゃる方の年齢が60歳未満である場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (2) ご本人を介護していらっしゃる方の年齢が60～74歳である場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (3) ご本人を介護していらっしゃる方の年齢が75歳以上である場合は、「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。なお、「介護できる者がいない」場合も「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (4) 施設や病院に入所（院）している場合は、家に帰ったとした場合の介護者の年齢について上記と同様にご記入下さい。

4. 介護者の健康

- (1) ご本人を介護していらっしゃる方が健康である場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (2) ご本人を介護していらっしゃる方が、現在、病気の治療を受けているなど、健康に不安を抱えている場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (3) ご本人を介護していらっしゃる方も要介護者である場合は、「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。なお、「介護できる者がいない」場合も「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (4) 施設や病院に入所（院）している場合は、家に帰ったとした場合の介護者の健康について上記と同様にご記入下さい。

5. 介護可能時間

- (1) ご本人を介護していらっしゃる方が、介護にあたる時間が十分にあるという場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (2) ご本人を介護していらっしゃる方が、何らかの理由で不在になることがあるという場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (3) ご本人を介護していらっしゃる方が、何らかの理由でほとんど介護にあたる時間がないという場合は、「ウ」の□欄にレ点をつけてください。なお、“介護できる者がいない”場合も「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (4) 施設や病院に入所（院）している場合は、家に帰ったとした場合の介護可能時間について上記と同様にご記入下さい。

6. 要介護者との関係

＝ご回答しづらい点もあるかと思いますが、できるだけご回答ください＝

- (1) ご本人と介護していらっしゃる方の関係が良好である場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (2) ご本人を介護していらっしゃる方が、介護に対して疲れていると感じている場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (3) ご本人を介護していらっしゃる方が、介護に対して非常に疲れていると感じ、最低限の介護しかできていないという場合は、「ウ」欄の□欄にレ点をつけてください。なお、「介護できる者がいない」場合も「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
- (4) 施設や病院に入所（院）している場合は、家に帰ったとした場合の要介護者との関係について上記と同様にご記入下さい。

6. 生活・経済状況について

1. 待機状況

1. 待機場所が施設や病院である場合に入所（院）ができる期間の案内がされているかの確認になります。
 - (1) 退所の案内がない場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (2) 期限の定め無く、退所の案内がされている場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (3) 6ヶ月以内の退所の案内がされている場合は、「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (4) 3ヶ月以内の退所の案内がされている場合は、「エ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - (5) 自宅にて生活しているが、日常生活の維持が非常に困難な場合は、「オ」の□欄にレ点をつけて下さい。

2. 在宅サービス利用率

1. ご本人が、現在、介護保険サービスを全く利用していない場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
2. ご本人が、現在、介護保険の在宅サービスを利用している場合で、要介護度ごとに設定されている介護保険による在宅サービスの月ごとの利用限度額に対して、
 - ①その限度額の40%未満を利用している場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - ②その限度額の40～60%未満を利用している場合は、「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - ③その限度額の60～80%未満を利用している場合は、「エ」の□欄にレ点をつけて下さい。
 - ④その限度額の80%以上を利用している場合は、「オ」の□欄にレ点をつけて下さい。

注1：詳しく分からない場合は、担当の居宅介護支援事業所の介護支援専門員（ケアマネージャー）の方にお尋ね下さい。

注2：なお、在宅サービスの利用を始めたばかり等で、利用実績がない場合はケアプラン上の予定額で結構です。

4. 保険料の段階

該当する介護保険料段階の□欄にレ点をつけて下さい。

5. 住居

1. バリアフリー化された住居である場合は、「ア」の□欄にレ点をつけて下さい。
2. バリアフリー化はされていないが、手すりの取り付けや室内の段差解消、浴室の改修等の一部改修がなされ、生活上の障害が除かれている住居である場合は、「イ」の□欄にレ点をつけて下さい。
3. バリアフリー化や住宅改修はされておらず、生活上の障害が一部ある住居である場合は、「ウ」の□欄にレ点をつけて下さい。
4. 現在、住んでいるご本人の住居が、大きな生活上の障害があり住宅改修等が必要な住居である場合は、「エ」の□欄にレ点をつけて下さい。
5. 現在、施設や病院に入所（院）していて、退所（院）後の住居がないという場合は、「オ」の欄にレ点をつけて下さい。

7. 入所希望時期について

実際に施設へ入居したい時期について、今すぐ入居を希望される場合は、「今すぐ入居したい」の欄に \blacktriangleright 点をつけて下さい。すぐの入居を希望されない場合は“〇年〇月頃”までにと記載ください。

8. 医療の状況について

1. 現在受けている治療で、「経管栄養」、「胃ろう」、「在宅酸素」、「インシュリン注射」のいずれかに該当する場合は、該当の□の欄に \blacktriangleright 点をつけてください。また、その他特別な治療を受けている場合は、「その他」の□欄に \blacktriangleright 点をつけ、その内容を記入して下さい。
2. 現在、治療を受けている病名や、特に注意事項などがあればご記入して下さい。

9. 生活歴について

これまでの生活歴について、出生地、学歴、職歴、結婚歴、ご家族などについて、差し支えない範囲でご記入下さい。

10. 申込状況について

1. 今回、当施設に入居を申込みほかに、他の施設に申込みをされているかどうかについて、あてはまる□欄に \blacktriangleright 点をつけて下さい。
2. 現在、既に入居申込みをしている施設があればその施設名を、今後、申込みを行う予定の施設があればその施設名をご記入下さい。

11. 主たる介護者について

1. ご本人を日頃、介護なさっている方についてご記入下さい。
2. 「意見」欄には、特に介護上でのお悩みなどを具体的に記入下さい。

12. 紹介事業所について

今回、当施設に入居をお申込みになるにあたり、当施設の紹介を受けた「居宅介護支援事業所」、「地域包括支援センター」、「病院」、「介護老人保健施設」、「グループホーム」等の名称と、電話番号、担当者についてご記入下さい。

13. 特例入所の要件に該当するやむを得ない事由について

要介護1・2の方が入居の申込みをする場合は以下の要件のいずれかに該当する必要があります。

- ① 認知症であるものであって、日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見受けられる。
- ② 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見受けられる。
- ③ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心に確保が困難である。
- ④ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域の介護サービスや生活支援の供給が不十分である。

要介護1・2の方は上記要件のうち、該当の□の欄に \blacktriangleright 点をつけてください。備考欄には、その具体的な状況について記入をお願いします。